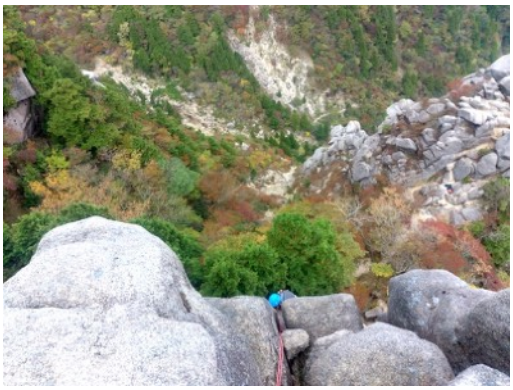
御在所岳 前尾根

マルチピッチ

2022年10月22日
参加者：桐林 (記), 草田

P7 1ピッチ目 終了点より



P2 ヤグラ 終了点より

2P以上のマルチピッチは、過去谷川岳の南稜のみ。しかもまだ岩場の経験も少なく、セカンドの落ちても大丈夫とは言うものの、怖くて最後のフェースの一手が出せずじまいだった。いつの間にか岩に対する恐怖心が練習をすることで和らいだ。気は熟した。まずは御在所岳の前尾根をリード！ということで、草田氏と一緒にクラミングすることになった。

朝浜松を3時すぎに出発。駐車場に6時15分ごろ到着。人気の御在所岳あって朝の道に車の往来が多い。浜松の気候に慣れると、寒さに弱くなる。寒かったので、足早に取り付きへ。9時ごろ、前尾根P7の取付きをスタートした。

取付きで後続2パーティに見守れながら、桐林リード。気にしないようにしているが、見られているプレッシャーにドキドキしていた。最初は安全に慎重にとあえてゆっくり登った。P7の2Pは繋げた方が時間短縮になる。少し歩きP6へ。またしても桐林リード。ここで草田氏が順番に疑問を感じ始めていた。微妙なピッチは草田氏に当たっていたから。P5はフリーでそのまま乗り越した。P4は上部ルート手前で右にトラバースして、無理やり2Pに。P3はヤグラを見ながら岩尾根を歩いた。P2手前で順番待ち。名古屋山岳同志会 の4人パーティの方と出会った。草田氏が譲って下さり、ヤグラを桐林リードで終了。

自由度があるマルチピッチの解放感がたまらなく良かった。紅葉は１週間後が見頃かと思われるが、いい風が吹いていた。

P7: ノーマルルート 3P Ⅴ
P6: チムニールート Ⅳ
P5: ノーマルルート Ⅲ
P4: 凹角ルート 2P Ⅲ
P3: ノーマルルート 2P Ⅲ
P2: ヤグラⅣ